



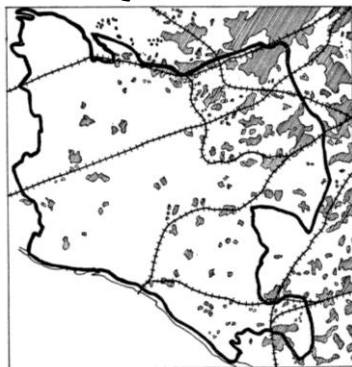
# あなところをふりかえると もう戦争はいやだ!!!

## 世田谷の空襲

昭和 19 年は 1944 年  
1945 年 8 月 15 日終戦

年月日	空襲時刻	地域
昭 19/11/29	23:55	玉川支所管内
30	4:10	玉川支所管内
12/20	1:16	玉川奥沢・中町・尾山・等々力
20/ 2/16	7:20 11:12 12:50 15:50	上北沢・桜上水・砧浄水場
2/19	14:41	烏山・経堂・上北沢
3/10	0:08	東玉川・奥沢・玉川田園調布
4/ 4	1:12	東玉川
4/7	9:20 9:50	玉川尾山・烏山
4/15	22:15	上馬・深沢・奥沢・等々力・上野毛・中町・
4/19	10:10	若林・上馬・上北沢・宇奈根・烏山・奥沢
5/24	1:36	上北沢・池尻・北沢・上馬・野沢・松原・烏山・喜多見・羽根木・代田・祖師谷・大原・中里・等々力・深沢・用賀・上野毛・瀬田・奥沢・東玉川・尾山・中町
5/25	12:10	松原・北沢・上馬・下馬・船橋・成城・大蔵・喜多見・野沢・若林・太子堂・祖師谷・三軒茶屋・深沢・新町・用賀
5/26		

は被災したところ



真夜中「空襲警報発令!!」の放送で防空壕にとびこんだ。毎日「いつ死ぬか」と思いながら暮らしていた。

B29 は毎日昼も夜もやってきた。銀色に光る編隊が不気味だった。

逃げても逃げても飛行機は追っかけてきた。こわかった!!

死者120~200  
重傷150~160  
軽傷500~600  
家屋全焼11409  
罹災世帯12235  
罹災者46235  
([東京大空襲戦災誌]& [区の資料])  
※資料によって数がいくらからう。

ホントニ  
真剣(マコト)考(カウ)エテ  
夕(タタ)ヤネ!



だからこそ今、世の中をしっかりと見すえてよく考えないと!!

国民投票法 (=改憲手続き法案)

2007年(平成19年) 5月14日 成立  
5月18日 公布  
2010年(平成22年) 5月18日 施行

「9条を守ること」は「戦争のない国」を守ること!!

「成城地域が燃えた日」ご存知ですか?!

あの戦争の頃、わたしたちの住む成城地域は、  
どんなようすだったのでしょうか。  
あの頃のことを 知って、あらためて平和の大切さや、  
「戦争をしない国」と憲法で宣言していることの大切さを  
考えませんか。



成城地域「九条の会」

成城学園幼稚園・初等科・尋常科・食堂など全焼

★あの夜の波状攻撃の最後の頃の1機であった。B29 が覆いかぶさるように接近して、また高射砲が唸った。防空壕の入り口で身を潜めて空を仰ぐと一瞬、ほぼ真上で閃光が渦巻いて、真っ赤な炎の塊と、砂利をぶちまけたような落下音が頭上に迫ったので、慌てて壕の奥へと逃げ込んだ。どこか近くに落ちたと思った。

しばらくして町の北側の空がパッと明るくなった。「北側の住宅がやられた！」私は巻き上がる火の粉を見つめながらそう思った。夜明けとともに姿を現した学園は無惨そのものであった。

★食堂はすでに火の海で手のつけようもない。尋常科の校舎も絶望的だが、北側のアトリエで何とか食い止めなければとポンプで水をかけたがあまりはかどらない。そのうちに私自身が火だるまのように熱くなった。無我夢中で火を消していたが、とうとう疲労困憊してその場にへなへたと座り込んでしまった。つぎの敵機が頭上を飛んで行ったことは確かだが、そんな事はまったく気にしなかった。すぐ近くの「労研（労働科学研究所・今の成城ハイムのところ・戦時中は陸軍に接收されていた）」を狙ったのが外れてここに落ちたのではないかという噂が誰からともなく伝わっていた。

★グラウンドは至る所に焼夷弾が突き刺さって火を噴いていて、沢山の打ち上げ花火のようでした。油脂弾とエレクトロン弾と両方あったように思います。小学校は手が付けられぬほどに燃え上がっていました。ボンボンという異様な音が立て続けに響いてくるのですね。何かと思うと、これがピアノの弦が吹っ飛ぶ音でとても強く印象に残っています。

★兵器庫はトタン張りのものが食堂の母の館側にあったのですが、燃え上がって急いで銃を運び出したのです。一部は僕の家へ運び、一部は「母の館」と道路の間の無蓋の壕へ持ち込んだのです。

馬場雍裕著『成城が燃えた朝』関係者インタビューより抜粋



もし、不発弾じゃなければ...

★東宝撮影所のうら門の前の畑に焼夷弾が落ちた。不発弾だった。あれが不発弾じゃなかったら成城の南側の住宅はかなり被害を受けていた。

行ってみませんか 「世田谷平和資料室」

世田谷区中町2-29-1 玉川小学校西校舎1階  
電車/東急大井町線「上野毛」または「等々力」徒歩6分  
バス/「等々力」停留所徒歩5分(祖師谷大蔵〜等々力)  
バス/「上野毛」停留所徒歩6分(田園調布〜千歳船橋)  
入場料無料 午前10時〜午後5時(月曜休館)

この「9の日チラシNo.8」は、成城にずっとお住まいの馬場雍裕さんの著書『成城が燃えた朝』や、馬場さんにお会いして伺ったお話、世田谷区の平和資料室、郷土資料館などで調べた資料をもとに、制作しました。ご協力ありがとうございました。

開戦から終戦まで

- 1937年(昭和12年)
- 7月: 盧溝橋事件
- 昭14夏: ノモンハン事件  
独ポーランド侵略  
第2次大戦
- 昭15秋: 日独伊同盟
- 昭16: 尋常小学校一国民学校  
近衛内閣総辞職東條内閣誕生  
12/8 開戦・真珠湾攻撃
- 昭17/4: B29 爆撃隊東京・名古屋・神戸を爆撃(初めて見た敵機)
- 昭18: 山本五十六連合艦隊司令長戦死。アッツ島玉砕
- 昭19/11: B29 偵察機飛来 B29 北九州八幡製鉄所を中心に爆撃  
夏: 東條内閣総辞職 火災の延焼を防ぐため家屋密集地で住宅を壊す 学童疎開始まる
- 昭19/11: 本格的な空襲 武蔵野の町爆撃
- 昭20/1: 浅草・上野・神田・銀座方面爆撃 砧国民学校砲兵隊に接收
- 2月: 下北沢にグラマン墜落
- 3月: 東京大空襲
- 4月: 生田・久我山に B29 墜落  
B29 160 機で襲来、新宿・豊島・荒川を爆撃 200 機で蒲田・川崎を爆撃
- 5月: 喜多見・宇奈根の農家・狛江1国民学校全焼
- 5月23~26日: 東京西部地区に B29 29,500 機が襲来し、焼夷弾の投下量 3,300 トン  
**松原・旭・多聞国民学校全焼**  
**中里・東大原・三宿国民学校半焼**
- 夏: 米軍より1枚のピラ
- 6/25: 大本営沖繩本島における組織的な戦闘の終了を発表
- 8/6: 広島原子爆弾 被爆
- 8/9: 長崎原子爆弾 被爆
- 8/15: 終戦